

SNS・cookpadで
旬な情報を
投稿しています。



Instagram



Facebook



cookpad



ふくいでがんばる 生産者

JA福井県 坂井地区 園芸組織協議会
梨専門部会 副部長
上野 広和さん

◆附議事項◆

- 第1号議案 令和4年度理事の報酬について
 - 第2号議案 令和3年度ディスクロージャー誌の縦覧開始について
 - 第3号議案 出資口数の減少について
 - 第4号議案 農産物検査業務規程の一部変更について
 - 第5号議案 貸出について
 - 第6号議案 令和4年度信用の供与等の最高限度額について
 - 第7号議案 連合会からJA福井県への転籍制度の実施について
 - 第8号議案 定款変更認可申請における字句等の修正加除について
- 上記附議事項は可決承認されました。

監事会報告 ●とき/令和4年7月19日(火) ●ところ/本店3階 会議室

◆協議事項◆

- 第1号議案 会計監査人の監査報酬の同意について
- 上記協議事項は可決承認されました。

監事会報告 ●とき/令和4年7月25日(月) ●ところ/本店3階 会議室

◆協議事項◆

- 第1号議案 JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項(財務モニタリング)の監事意見書について
 - 第2号議案 監事の報酬について
 - 第3号議案 6月末棚卸監事監査の結果について
- 上記協議事項は可決承認されました。

02 ふくいでがんばる生産者

JA福井県 坂井地区

園芸組織協議会 梨専門部会

副部会長 上野広和さん

04 第3回通常総代会

06 あぐりパワーアップ支援事業

09 あぐラジ放送中!

10 今月のトピックス

12 青壮年部活動

13 健康ライフ・ふくメール

14 JAからのお知らせ

15 クロスワード・今月のレシピ

今月号の家庭菜園はお休みさせていただきます。

表紙紹介

JA福井県 坂井地区 園芸組織協議会 梨専門部会 副部会長

うえの ひろかず

上野 広和 さん (あわら市番堂野)

ご両親から梨園を受け継ぎ、兼業農家から専業農家となった上野さん。カラスやイノシシと格闘し、台風とも闘いながら大きめてみずみずしい梨を毎年実らせています。園芸1本で進む信念をお聞きました。



ビジョンを持ち、 2,3年後の実りを 想像して世話をする

先人から学んだ 梨栽培の極意

上野さんの梨栽培に対する目覚めは40代の頃。これから栽培をしようという意欲ある生産者が集った栽培講習会「梨始め塾」の参加は「私の栽培技術のベースになり、一番記憶に残る」と振り返ります。それからも積極的に視察や研修会に出かけ、獣害や自然災害に負けまいと知識と経験を積み重ねてきました。何よりも上野さんを支えてくれたのは周囲の先輩たちでした。

後継者不足はどこも同じですが、梨園では新規就農や若手の生産者の姿も見られるようです。ご自身の経験を照らし合わせて上野さんは「昔のままの手法では前に進まない。今必要なのはJAと生産者が5年、10年先のビジョンを共有してPDCA（PⅡ計画、DⅡ実行、CⅡ確認、AⅡ改善）を回すことでしょいか。弱点を分析した営農指導をいただき産地の維持、強化、パワーアップにつなげたい」としっかりした信念をお持ちでした。



す。先人の助言があったからこそ梨産地として50年続いたのだと身にしみて分かりました」と話します。

早期成園化にむけて 新技術を探る日々

上野さんはひとりで2000本の梨を管理しています。若い頃から意識して剪定や木の植え替えをやってきました。現在60歳をむかえた上野さんは「まだまだ世話が必要です。栽培技術といっても地域性があり正解はありません。2、3年先を見据えてやるのが梨栽培で、10年かかるところを5年で行う技術があるのではないかと方法を探っています。実践して実りが目に見える梨園に来るのが楽しみで仕方ない様子でした。

昔と同じでは改善されない ビジョンを共有して進む



収穫しやすいように梨の枝を横に這わせる作業です。



剪定や誘引は真冬の作業だそう。「春になり芽が出る前に終わらせないと実りに差がでますから」と自らを奮い立たせます。

栽培品目：梨40a（幸水、豊水、あきづき、新興、はつまる）、
ブドウ8a（シャインマスカット、ナガノパープル）

第3回 通常総代会

当JAは、6月26日、第3回通常総代会を福井基幹支店で開催しました。総代会には、890名の総代のうち、書面出席を含めた752名の総代が出席。

議長には奥越基幹支店管内の松田輝治総代が選出され、議事に入りました。

令和3年度の事業報告や令和4年度の事業計画など、事務局からの説明のあと、質疑応答が行われ、9議案について審議を行い、全議案原案通り可決決定されました。



総代会会場のようす

総代会に提出・承認された議案

- 第1号** 令和3年度事業報告及び剰余金処分案の承認について
- 第2号** 令和4年度事業計画の設定について
- 第3号** 定款の一部変更について
- 第4号** 定款附属書役員選任規程の一部変更について
- 第5号** 会計監査人の不再任及び選任について
- 第6号** 令和4年度賦課金の額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法について
- 第7号** 令和4年度における理事の報酬について
- 第8号** 令和4年度における監事の報酬について
- 第9号** 令和4年産における福井米等と民間流通麦の売り渡し事務と検査売り渡し等の事務委託及び令和4年産米麦販売に係る共同計算について

総代の皆さまに承認いただいた議案に対しての、主なご質問・ご意見等を総代会全体を通じた写真とともに紹介します。

Q ロシアのウクライナへの侵攻により、世界中で食糧危機が懸念される。JAには、国に対して食料の自給率を上げる予算を増やす要望を行い、農業者の所得向上に取り組んでもらいたい。

A 国・関係機関に要請しながら、食料の安全保障・農産物の国産国消について取り組んでいきたいと考えています。

Q 総代会での本人出席は定数の3分の1弱であり、実質的に書面決議で全議案可決されている。過半数を超える本人出席が得られるような努力をしてほしい。

A 総代会に来ていただける方が増えるように、呼びかけ等努力はしましたが、コロナ禍でもあり実本人出席が少なくなっています。総代会でいろいろご意見をいただくということが非常に大事であり、来年度に向けて、さらに何らかの対策を講じていきます。



挨拶する当JA富田組合長

Q 総代会は今まで福井市内で開催しているが、嶺南や奥越等で開催する検討をされたいか。

A 開催場所については福井市に限らず、他地区で開催することも一つの方法かと思えます。ある程度大きな会場が必要であるなどいくつかの条件がありますが、コスト面・実務面等を含め、総合的に検討します。



祝辞を述べる杉本県知事

Q JA越前たけふが残っているが、県1JA合併に対する取り組みはどのような状況か。

A JA越前たけふの意向・姿勢によりませんが、JA福井県としては常に合併の門戸は開いています。一方、JA福井県としてしなければならない自己改革を早急に積極的に進めていきます。



議長を務めた松田総代 (JA奥越基幹支店)

Q 米の価格が大変安い状況の中、どうやって農家の所得を向上するのか。

A まずは生産調整をしっかりととして需給のバランスを整えることが肝心ですが、人口減少に加えコロナ禍により主食用米だけではなかなか所得が上がらない現状でもあります。加工米・輸出米・備蓄米・飼料米を含めて、キャベツ・玉ねぎ・ブロッコリー等水田園芸作物や担い手園芸農家に対しては大規模施設園芸を提案しながら



監査報告をする笈田代表常勤監事

取り組んでいきます。また、4年産米は、各卸と複数年契約や買い取り等により、3年産以上の生産者手取りを確保できる対応をしていきます。

Q 理事の定数を減らすが、JAと農家・組合員との接点をどのように確保していくのか。

A 支店運営委員会の開催頻度をさらに増やしながら、農家・組合員との意思疎通を図っていききたいと思います。

併せて、営農指導員・TAC・信用渉外・LA等が、日常の業務の中で組合員と接する機会をいかに増やしていくかが大事です。JA内でプロジェクトを設置しながら検討しています。

Q 行政と連携しながら政策を実施するということをもっと強めていただきたい。

A これまでも行政と連携しながら様々な取り組みを進めてきています。ご意見の通り、JAだけでは出来ないこともありますので、有利販売・生産者の所得向上等いろいろ課題がある中、県域JA組織として政策検討から実施まで行政と今まで以上に連携をとっていきます。



採決のようす

Q トーマツ監査法人を新たに会計監査人にした根拠と経緯は。

A 監査法人としてのより高い品質、JAに対する理解度、JAの経営課題解決に資する監査というトーマツの監査方針、これまでの他JAでの実績、監査報酬等を総合的に判断しました。



議案について説明を聞いているようす

Q 幅広く組合員の意見を聞くならば、現在の理事の定数はまだ少ない。その代わり、常勤役員は11名だ。

A 役員の数削減をする中で、当然、常勤役員の体制も現在の半分以下に減らす計画です。

Q 役員報酬・退任慰労金についてはいつも総代会で質問が出るが、「これは給与ではなく責任報酬だ」と回答される。役員報酬も退任慰労金も、残り1年の間にその根本的な考えを整理していただきたい。

A 役員報酬は総代の代表及び有識者で構成する「役員報酬審議会」で検討しています。役員報酬等の考え方については、理事による総務委員会で検討をしていきます。



議案に対し質問するようす



閉会の挨拶をする寺井副組合長

JA福井県独自の助成

「JA福井県 あぐりパワーアップ支援事業」

農業者の所得増大を
支援するため
園芸振興、担い手の育成を
手助けいたします。



申請期間

令和4年9月21日(水)～令和4年10月20日(木)

上記の期間中に計画書を提出して下さい。

個人

最大で100万円まで助成
(事業費の20%まで)

法人

最大で200万円まで助成
(事業費の20%まで)

※事業内容によって助成金額は異なります。

但し、助成金の総額は予算の範囲内とさせていただきます。

新しい農業を応援!JA福井県

詳しくはお近くの営農指導員・TACにお問い合わせください。

事業の内容



生産振興事業

① 県域生産拡大支援事業

- ・新規作物、先進技術の導入に対する農業機械、生産資材など
- ・県域重点品目の規模拡大に必要な農業機械、生産資材など（うね整形機、野菜移植機、堀取機、ピッカー、野菜収穫機、ねぎ用管理機、調整機など）
- ・畜産経営規模拡大のための畜舎増棟、対象家畜の増頭



② 地域特産振興支援事業

- ・地域振興品目生産のための施設を高度化する資材関係など（加温施設、炭酸ガス発生機、養液栽培システム、省力栽培施設など）
- ・地域振興品目を新規に生産するための生産資材関係など
- ・地域振興品目の生産維持拡大に係る新規設置機器及び資材など（施設遮光資材設置、果樹栽培用棚設置、誘引支柱資材一式など）

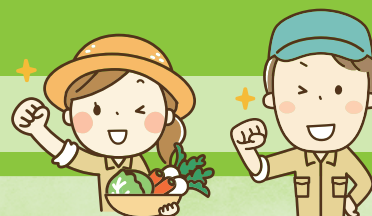
③ 施設園芸振興支援事業

- （パイプハウスの新設、耕運機、動噴、肥料散布機、運搬車、野菜洗浄機）



担い手育成事業

- ・新規就農者支援（パイプハウスの新設、小農機具）



申請の要件

- ① 成果目標の設定（3年後）
 - ・作付け面積拡大10%以上または販売金額10%以上増加
 - ・担い手育成事業については、5年後就農計画書に準じた目標を設定する
- ② 国庫補助事業やリース事業の対象者については、対象外とする。
（但し畜産支援事業については国庫補助も事業の対象とする。）
- ③ 県、市町の助成を受ける場合、助成対象金額は、割合、限度額ともに通常の1/2とする。
（例：助成割合20%→10%助成、限度額100万円→50万円）
- ④ 反社会的勢力と関係がないこと

返還

申請者が交付決定後、3年または5年間、事業の取り組み状況報告を提出しなければならない。
その報告書にて、計画した事業を遂行する見込みがない場合や、計画を中止した場合は助成金の全部または一部を返還しなければならない。

組合員の皆さまへ

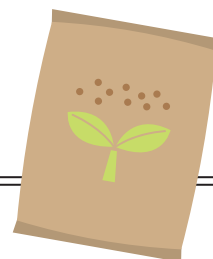


肥料情勢について 重要なお知らせ！

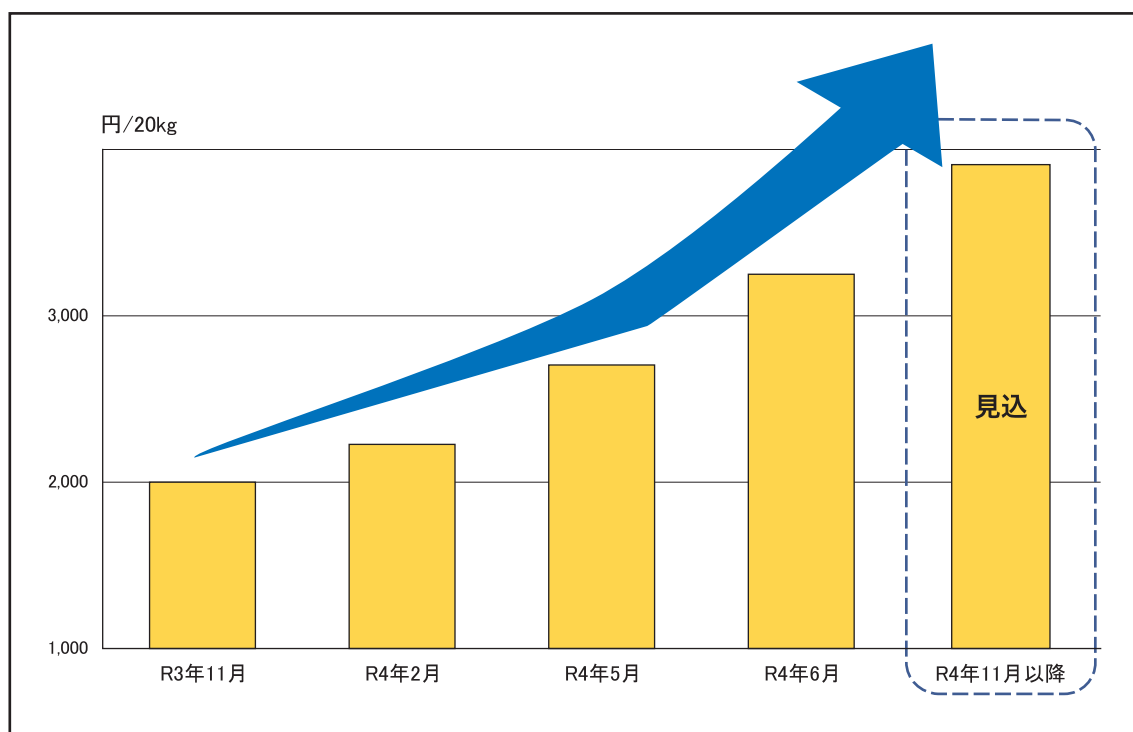
昨年より続く世界情勢や燃料価格上昇により、肥料価格が急激に高騰しています。

JAとして極力価格を抑えるよう努めておりますが、大幅な価格値上の見込になる為、水稻春肥予約注文書は**9月中下旬を目処に配布**させていただきます。

予約注文での**引取り**をご協力お願いいたします。



肥料価格全国情勢(基準銘柄オール15)



お問い合わせは、各支店・センターなどへお願いします。



すべての人に
健康と福祉を



飢餓をゼロに



貧困をなくそう



農業を意味する「アグリカルチャー」と
「ラジオ」を合わせて「あぐらじ」

FBCラジオで放送中!

農畜産物やJAの魅力ある“あぐり”情報をお届けします。

7月12日 金福・銀福すいか/ナス



金福・銀福すいかの生産者、平林隆豊さん(左から3番目)とJA福井基幹支店営農部園芸振興課の牧野貴文係長(左から2番目)が出演。



JA奥越ナス部会の岩倉光夫部会長(写真)とJA奥越基幹支店営農部営農指導課の森永勇也係長が電話出演しました。

7月26日 大納言小豆



JA福井基幹支店大納言小豆部会の前田尚之部会長(真ん中)とJA福井南部支店の相模将史郎主任が出演。



福井市小稲津町にある圃場から、大納言小豆の取り組みや栽培管理について放送されました。

第2・第4火曜日「良ーいドン!!!」の中で放送(AM10:35~10:50)

聴き逃した方は、スマートフォンやパソコンで聴ける
無料のサービス『radiko(ラジコ)』をご利用ください。
(1週間以内に放送された番組が聴けます)



『家の光』10月号のご案内

特集① お金をかけずに豊かに暮らす

**特集② わたしが変わる
「習慣化」の作り方**

生活文化活動の応援企画

体にやさしい
発酵あんこで料理&お菓子



読者特典!

**YouTubeでの
動画配信がますますパワーアップ!**



誌面に掲載の二次元
コードを読み取って
お楽しみください!

お申し込みは、お近くの支店までお問い合わせください



安全な水とトイレ
を世界中に



ジェンダー平等を
実現しよう



質の高い教育を
みんなに



JA女性組織東海北陸地区 リーダー研修会



JA女性部福井支部の和中由紀子さん(真ん中)と会場に駆け付けた応援者ら

7月13日、令和4年度JA女性組織東海北陸地区リーダー研修会があらわ温泉グランディア芳泉で開かれました。

この日、東海北陸地区7県から女性部員など関係者約150人が参加。各県の代表が活動体験を発表し、最優秀賞に当JA女性部福井支部の和中由紀子さんが選ばれました。

和中さんは、「あなたと出会えたこの喜び」と題して発表。部員だけではなく地域住民を巻き込むほどのパワーで自分たちが楽しみながら活動していることを話しました。

和中さんは、来年1月に行われるJA全国女性大会に地区代表として出場します。



水田農業 ハイグレード推進大会

坂井地区農業振興協議会は、7月2日、水田農業ハイグレード推進大会を当JA坂井基幹支店で開きました。

あわら・坂井市の農家や行政関係者ら約80人が参加。肥料価格が高騰する中、緑肥使用などSDGsにも貢献できる対応策を学びました。

石川県立大学の勝見尚也准教授が「二発肥料のプラスチック殻の行方」と題して講演。被覆肥料のプラスチック殻の海洋流出や水田土壌への蓄積を指摘し、プラスチックを使わない発肥料の開発や流出抑制、回収する技術が必要だと訴えました。

坂井農林総合事務所の舟木隆純主任は試験中の肥料高騰対策を紹介。鶏糞活用や分施、硫酸コートの二発肥料活用、緑肥栽培についての収支やメリット・デ



勝見准教授の講演を聞く参加者

メリットを伝えました。「手間がかかるものや溶出不安定なものもあるが、全てプラスチックコーティングは使わず、肥料代削減が可能になる。いちほまれの緑肥栽培の利益率は高いため、収支を考えながら導入してほしい」と話しました。



第15回「切り花品評会」 を開催



知事賞

7月15日、大野市のショッピングモールヴィオで「切り花品評会」が開かれました。コロナウィルスの影響で3年ぶりの開催となった今回、行政やJA、市場関係者など10人が、生産者から出展された82点の切り花を審査しました。知事賞には高見信男さんの「精しまなみ」が選ばれ、その他10点が入賞されました。また、16日には出品された菊の即売会も行われました。

	品 種	氏 名
知事賞	精しまなみ	高見信男 (大野市)
奥越農林総合事務所長賞	とび丸	石塚和高 (勝山市)
勝山市長賞	やよい	斉藤敬三 (勝山市)
大野市長賞	精しまなみ	中山俊春 (大野市)
なにわ花いちば社長賞	奥越ほまれ	山本亨二 (大野市)
福井中央花卉市場社長賞	奥越の舞	朝日良枝 (大野市)
金沢総合花き社長賞	スーパードロ	山内正博 (勝山市)
大日運輸社長賞	小紫	山口孝雄 (大野市)
大協肥糧社長賞	奥越蛸	ふれあい大渡 (勝山市)
福井新聞社賞	秀ちはや	山岸政幸 (勝山市)
JA福井県組合長賞	精しまなみ	大藤真須美 (大野市)



たんなん塾 「陶芸教室」初開催

7月15日、たんなん塾「陶芸教室」を当JA丹南基幹支店で開催し、女性部員14人が初の陶芸体験をしました。講師の宮前敏雄さんより実演を交えながら粘土の感触やろくろの上での成形作業を教わりました。陶芸のポイントである根気と集中力と創造力の3つを基本に、1口の粘土を自由に手でまるめたり伸ばしたりしながら思い思いの形を作っていました。

花瓶や一輪挿し、大皿、カップなど感性豊かなオリジナル作品が出来上がり、初心者の方も陶芸の奥深さを教わりながら、自由にもの作りを楽しみました。約1カ月後には、色付けした焼き物が出る予定です。



作り方のポイントを学ぶようす



産業と技術革新の
基盤をつくろう



働きがいも
経済成長も



エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



ソートフル芦原で 人形供養祭開催



7月17日に開かれた人形供養祭の様子

当JAは、7月17日、人形供養祭をソートフル芦原で開きました。

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら実施し、県内各地から762人が来場しました。思い入れがある手放せない人形やぬいぐるみなど、万倍以上が会場に集まり、読経により供養が行われました。来場者はこれまで一緒に過ごした時間に思いをはせながら焼香し、別れを惜しみました。

その他、葬祭関係の相談会や、仏壇仏具などの展示コーナーなどがあり、多くの来場者が賑わいました。



中学生、地元特産品 「福井梅」を学ぶ

7月15日、若狭町立三方中学校は、梅干し作り体験学習を当JA梅の里会館で行いました。地元特産の「福井梅」について認識を深めるとともに、梅の学習を通して身近な職業について学び、加工作業の体験で勤労の尊さや喜びを味わうことを目的に、1年生58人が梅干し作りに挑戦しました。

JA梅の里会館職員らが講師を務め、梅についての講習や梅を天日で干す作業、しそと塩でもみ込む工程を説明しました。生徒らは講師の指導を受けながら、熱心に作業したり、梅について質問したりしていました。

参加した山中健成さんは「普段食べている梅がこんなに大変な作業だと思わなかった。大事に食べたい」と話していました。



枝から赤しそをちぎっているようす

生徒らが加工した梅干しは、夏休み明けにお土産として各家庭で食べる予定です。



越廼ワクワク市 旬の農産物を販売

7月28日、越前水仙の里温泉波の華駐車場で「越廼ワクワク市」と題し、地域や行政、企業などが協力して農産物や鮮魚を販売しました。

近年、越廼地区では店舗の撤退や公共交通の減便などで買い物や移動が不便になっていることから市が昨年度から進める「地域の拠点づくり事業」の一環として販売を試験的に行いました。今後、地域主体で運営する持続可能な買い物や移動、交流の在り方を踏まえ継続的に行う予定です。

この日、JAからは直売所「丹生膳野菜」が出店。越廼支店・清水支店・丹生膳野菜のJA職員が特産のトウモロコシ「ニュースイート」やオ



「越廼ワクワク市」で農産物を販売する職員

クラ、スイカなど旬の農産物を販売しました。

越廼支店の伊藤美穂子支店長は「越廼地区で農産物などを販売すると非常に喜ばれる。今後も、1支店1協同活動の一環として参加していきたい」と話しました。



ホクホク食感「栗カボチャ」 若狭町でブラックのジョー収穫



カボチャを収穫する生産者

当JAや県が、昨年度から試験栽培を進めているカボチャ「ブラックのジョー」の収穫が始まりました。

若狭町大鳥羽の合同会社天狗山農園では、作付けた1・3畧のうち、7月23、24日に40畧分を収穫。2日間延べ20人ほどで、実の詰まったカボチャ約2200玉を収穫しました。1週間ほど風乾した後、県内外の市場や直売所に出荷します。同農園では来年以降さらに面積を増やし、カボチャ栽培を進めていく予定。

「ブラックのジョー」は、果皮が柔らかくホクホク食感が魅力の栗カボチャです。中山間地の転作物として、今年は県内全体で6・9畧を作付けしており、8月中旬にかけて約3万玉の出荷を目指しています。





奥越青壮年部 大野北支部



圃場の状況を確認する部員ら

奥越地区の青壮年部は11支部238人の盟友で構成され、様々な活動を行っています。

今回紹介する大野北支部では青壮年部員に対して奥越地区の特産作物の作見会を実施しています。

7月1日の作見会ではピーマン、ナス、ネギ、里芋の圃場を訪れ、各生産者から育成状況や管理方法等の説明を受けると、部員らは熱心に質問をしていました。

担当営農指導員は次代を担う生産者を増やし、地域の特産農作物の振興を図るため、これからも取り組みを続けていきたいと話していました。

JA福井県 奥越青壮年部
大野北支部
支部長名:松村 利雄 盟友数:24人

青壮年部メンバー募集中!

青壮年部では、新規メンバーを募集中!
お近くの支店・出張所までお問い合わせください。



若狭地区

「男の料理教室」で 仲間と楽しくクッキング♪



トレイに盛り付けて料理が完成

JA福井県若狭青壮年部では部員286人が農業を通じた地域作りや仲間作りを目的に活動しています。

7月16日には、部員同士の交流の一環として「熱い!男の料理教室」を開催。普段料理をほとんどしないという青壮年部員ら20人が参加して、若狭の特産品、若狭幸福(しあわせ)ねぎを使った「幸福ねぎのツナマヨネーズ和え」や「ナスの豚肉巻き照り焼き」など旬の夏野菜を使用した5品を作りました。

参加者は女性部小浜地区の嶋田絹代地区長らに教えてもらいながら、彩り鮮やかな料理を仕上げていました。

若狭青壮年部で仲間作り!

青壮年部に興味のある方!なんでもお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

小浜支店 営農経済課

☎0770-56-5033



料理教室の様子



パートナーシップで
目標を達成しよう



平和と公正を
すべての人に



陸の豊かさも
守ろう



海の豊かさを
守ろう

Health Life 健康ライフ



JA福岡県厚生連
理学療法士
山 浩志

JAおたっしや体操～フレイル予防のために～

おたっしや体操【体幹編】の第2回目は**お尻まわり**を鍛える運動です。この運動では主に「**大腰筋**」と「**大臀筋**」を鍛えていきます。**大腰筋**は、脚を引き上げ、大きく前へ振りだし、地面を蹴って前に進む、**安定した歩行に欠かせない筋肉**です。そして**大臀筋**は、お尻の表面にある最も大きく分厚い筋肉で、**椅子からの立ち上がりや長時間歩いたり、立っているときに持久力を発揮**します。また、**股関節を前後左右、自在に動かす**ときにも役立ちます。

お尻歩き運動【お尻まわりの筋肉】

- ①長座位で背筋を伸ばして座る。
- ②片側のお尻を上げて後ろに一歩、逆側のお尻を上げて後ろに一歩、交互にリズムカルに、お尻で歩く。
(10歩×5セット)

ポイント

出来るだけまっすぐ前を向いて、正しい姿勢を意識しましょう。

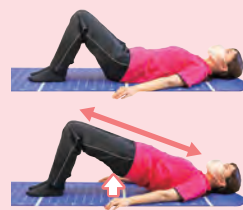


お尻上げ運動【股関節・お尻まわりの筋肉】

- ①仰向けで両ひざを立てて腰幅に開き、腕を軽く広げる。
- ②5秒かけてお尻を上げ、5秒かけてお尻を下ろす。(5セット)

ポイント

上げたとき、膝からお腹が一直線になるようにします。
腰を反らしすぎないように注意しましょう。



呼吸を止めないように、数えながら行います。水分補給を忘れずに、体調のよいときに、無理のない範囲で行いましょう♪



読者の声

●子供達の田植え体験の記事がたくさんあって、微笑ましかったです。とてもいい体験ですね。

(30代)

●健康ライフ「腰痛」「肩こり」を解消するエクササイズに目からうろこです。自宅で簡単に実践できますね。これで体力を増強させ、満を持して農繁期を迎え撃ちます。

(50代)

●森川さんの芍薬の栽培を読んで10年に一度栽培地を変えること、春に芽かき作業を2回行うことは知りませんでした。我が家にもいろんな芍薬がありますが、もう何年も植えっぱなしで、芽かきなどしたことがありませんでした。早速一株から試してみたいと思います。今月のレシピ、たらこにんじん、今年は私の作ったにんじんがとうとうまく育ちましたので、早速作ってみたいと思います。

(70代)

●学校で田植えができなかったのが他の学校の田植えの写真を見て、私もやってみたいと思いました。家で畑も作っているので、じゃがいも収穫が楽しかったです！暑かったけど(笑)

(10代)

●県内の小中学生の田植え体験、楽しみながらやってみることはとっても良い事だと思います。

(70代)

●表紙が心とみとても良かったです。農家さんの頑張りが見れることで、自分もささやかながら田畑の草刈りなどを頑張らないと思えました。

(40代)

●子ども達の「育つん田」の田植え体験を見て、若い頃、義父が卒をころがしてすじをつけたところへ、苗を植えたことを思い出しました。おいしいお米の収穫が楽しみです。

(80代)

●お手軽お弁当レシピのハニーマスタードポテトつくってみました。とてもうまく出来たので、孫たちはお弁当の一品に入れてくれました。うれしかったです。又教えてください。

(70代)

JAマイカーローン



© よりぞう

「福井県の皆さん応援キャンペーン」

通常固定金利

年 **1.0%**



期間限定固定金利
(最下限金利)

年 **0.95%**

キャンペーン期間

令和4年9月1日(木)～令和5年5月31日(水)

※期間中にご融資実行かお申込みを受けた案件が対象となります。

■金利引下げ条件

キャンペーン期間中に以下のうちいずれか2つの取引を行った方を対象に0.05%の金利引下げを行います。

- JAカード保有
- JAネットバンクの契約
- JAバンクアプリのインストール

■ご融資期間

6か月以上10年以内(1か月単位)

■ご融資金額(所要金額の範囲内)

10万円以上1,000万円以内(1万円単位)

ただし、ご融資時の年齢が71歳以上の場合200万円以内(1万円単位)

■お使いみち

自動車本体、付属品、税金、保険料など自動車購入にかかる諸費用、修理費用、運転免許証取得費用、車検手続費用、車庫建設費用など(車庫建設費用は100万円以内に限定)

■ご利用いただける方

- ・満18歳以上75歳未満で、最終返済時の年齢が満80歳未満の方
- ・前年度税込年収150万円以上の方
- ・その他JAの定める条件を満たしている方

■保証人

福井県農業信用基金協会の保証をご利用いただけます。別途、保証料をお支払いいただきますが、お支払い方法については選択することができます。

【一括前払い】

ご融資時に一括して保証料(年0.6%～年0.8%)をお支払いいただきます。

【分割後払い】

約定返済時に保証料(年0.8%～年1.0%)をお支払いいただきます。

※本キャンペーンは福井県農業信用基金協会の保証案件のみ対象となります。

■お申込み時にご用意いただくもの

- ・ご本人を確認する書類(運転免許証、健康保険証など)
- ・所得を証明できる書類(所得証明書、源泉徴収票など)
- ・お使いみち、所要金額を確認できる書類(見積書、売買契約書など)

◎組合員以外のご利用の場合は、JA所定の出資金をご出資いただくことで、准組合員としてご利用いただくことができます。◎繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となります。◎ご返済額の試算については、店頭へお申しつけください。◎詳しくは店舗またはホームページの説明書をご覧ください。

お問い合わせは、お近くの支店、出張所まで

JA福井県

ネットバンクに勝手に口座を作られた!

「お金が戻ってくる」に注意

公的機関の職員を名乗って、

- ・保険料の払い戻しがある
- ・通知を送ったが返信がなかったので電話した
- ・期限を過ぎていたが、銀行で手続きできます

などと電話をかけてきて個人情報を聞き出そうとします



個人情報 ……

- ・住所、氏名、生年月日
- ・金融機関の口座番号、暗証番号



を教えてしまうと…

あとから金融機関の職員を名乗る者から電話があり

- ・口座番号や暗証番号を確認する
- ・指定された電話番号に電話をかけて

などと言われ、ネットバンクの口座を勝手に作られ

預貯金を引き出される可能性があります



**口座番号
暗証番号**

は絶対に教えないで!

福井県警察本部 警察安全相談電話 #9110

今月号の家庭菜園はお休みさせていただきます。

クイズに答えて
JA福井県の特産品をゲット!!

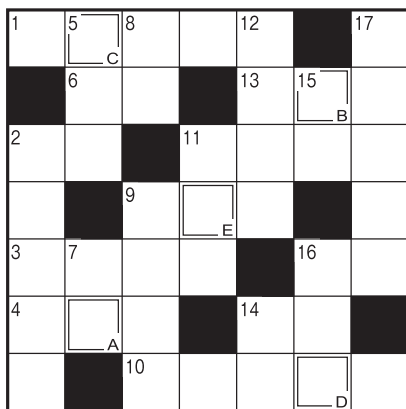
読者
プレゼント

きららの丘より
豊水梨(1箱)



クイズ正解者の中から
抽選で7名様

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



→ ヨコのカギ

- 1 女郎花と書く秋の七草。同じ——科の植物にオトコエシというもあります
- 2 頭隠して——隠さず
- 3 すいっちょんと鳴く虫
- 4 インフレのときに上がります
- 6 贈答品に付けます
- 9 風が吹くともうかるかも
- 10 フェルメールの代表作『真珠の——の少女』
- 11 店の中に他の客はいません
- 13 葉の——は徐々に表れた
- 14 紙を燃やすと残ります
- 16 10を3回掛け合わせると

応募方法

下記の必要事項をご記入いただき、ハガキまたはEメールにてご応募ください。

①パズルの答え

②郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号
※記入もれが多数あります。必ずご記入ください。

③今月号の感想など

《ハガキ》

〒910-0005 福井市大手3丁目2番18号

JA福井県 トータルサポート推進課

《メール》

fuku-full@ja-fukuiken.or.jp

QRコードからでもご応募できます→



《8月号の答え》アワオドリ



※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※読者の皆様からいただいた個人情報、プレゼントの発送以外には使用しません。

↓ タテのカギ

- 2 令和4年9月23日は——の日。国民の祝日です
- 5 秋は稲や粟、ブドウなどいろいろな作物が——を迎える季節です
- 7 竹や梅と並んでめでたい植物
- 8 幸水や豊水が広く作られています
- 9 『赤ずきん』ではおばあさんに化けました
- 11 節約のために——簿を付け始めた
- 12 楽団の前でタクトを振ります
- 14 お彼岸には掃除に行き手を合わせる人が増えます
- 15 ピンチなんです!
- 16 長く続けると足がしびれることも
- 17 ——コーヒー、——フットボール

応募締切

9月20日(火)

今月の
レシピ



お米がおいしい! 鶏なす丼

材料
(4人分)

- ・なす ……2本
- ・鶏ムネ肉 ……1枚
- ・にんにくみじん切り ……2片
- ・米粉 ……大さじ2
- ・ごま油 ……大さじ6

- [しょうゆ、みりん ……各大さじ2
- りんご酢、きび糖 ……各大さじ1
- ・ごはん ……丼4杯
- ・青ネギ小口切り ……1本

作り方

- ①なすは縦縞に皮をむき、1cm厚さの半月切りにして、水にさらす。
- ②鶏ムネ肉は皮と脂肪を取り除き、一口大のそぎ切りにし○をまぶす。
- ③フライパンにごま油大さじ2を強火で熱し、②を入れてふたをして焼く。
- ④こんがり焼き目がついたら裏返し、ごま油大さじ2を足して、再びふたをして焼く。
- ⑤両面焼き色がついたら鶏肉を取り出し、ごま油大さじ2を熱し、なすを焼く。
- ⑥なすが焼けたら鶏ムネ肉を戻し入れ、●の合わせ調味料を一気に入れて強火で焼きつける。
- ⑦器にごはんを盛り、⑥をのせてねぎを散らす。

1人分の栄養価

エネルギー ……707kcal
タンパク質 ……29.3g

脂質 ……20.6g
炭水化物 ……104.4g
食塩相当量 ……1.5g

バター香る♪ 米粉のクッキー

材料 (26個分)

- ・米粉 ……60g
- ・有塩バター ……60g
- ・きび糖 ……60g
- ・アーモンドパウダー ……30g

作り方

- ①室温においたバターをゴムベラでクリーム状に練る。
- ②きび糖、米粉、アーモンドパウダーの順に加え、その都度練り混ぜる。
- ③天板にオーブンシートを敷き、26個に丸めて並べる。
- ④170℃に予熱したオーブンで15分焼く。

1個分の栄養価

エネルギー ……40kcal
タンパク質 ……0.4g
脂質 ……2.5g
炭水化物 ……4.4g
食塩相当量 ……0g



JA福井県 広報誌

検索

こちらから、広報誌のバックナンバーをご覧ください。



四季のある豊かな自然の恵みを生かしお米や野菜、お肉など農業が盛んな福井県。県内各地に田んぼや畑が広がっていて、わたしたちの生活に身近な農業。JA福井県ではあなたの近くにある「農」と「暮らし」と「食」をアピールするためInstagramを使ったフォトコンテストを開催します。

募集テーマ

- ・四季折々の元気な福井の農業風景
- ・福井で採れた農畜産物をつかったレシピ

などなど、あなたが見つけた「福井の農と食」が伝わる画像を応募してください

応募方法

STEP 1

JA福井県公式Instagramアカウント(@ja_fukuiken)をフォロー

STEP 2

2つの#(ハッシュタグ)を付けて投稿する
#JA福井県フォトコンテスト
#撮影した場所(県市町名)
(位置情報を追加可)

Follow Me



応募作品の条件

- ・投稿画像は投稿者本人が撮影したものとし、被写体となった人物などに許可を得て投稿してください
- ・過去2年以内に撮影した画像も応募することができますが、対象となるのは、期間中に新規投稿されたもののみとさせていただきます
- ・応募回数は無制限ですが、1回の投稿で複数枚の画像があるときは、1枚目の画像のみを対象とします
- ・画像は解像度変更、ホワイトバランスの補正、トリミングの補正、色調調整、明るさ調整の加工を施したものも対象としますが、組写真や合成処理画像は対象外とします

入賞者の発表

入賞作品は当JAホームページ、広報誌、SNS等でアカウント名とともに発表させていただきます

入賞者への賞品

優秀作品に選ばれた10名様に県内農畜産物を使用した加工品等の詰め合わせをプレゼント!

詳しくは

応募内容は当JAWEBサイトをご確認ください
応募いただいた時点で同意したものとみなします
【URL】<https://www.ja-fukuiken.or.jp/>

Read Me



このフォトコンテストはInstagramが支援、運営、関与するものではありません

【お問い合わせ先】 福井県農業協同組合 総務部 トータルサポート推進課 福井県福井市大手3丁目2番18号
【TEL】0776-50-7601 【FAX】0776-50-7602 【E-mail】tssuishin@ja-fukuiken.or.jp

